

再考

小栗上野介

高崎

高崎経済大の学生が企画した幕末の偉人、小栗上野介（なんまき）順

に関する観光ツアーが、小栗ゆかりの高崎市倉渕町で行われた。東善寺や道の駅くらぶち小栗の里などを巡り、学生が小栗と地域の関わりや歴史を参加者に解説したⅡ写真。

同大観光政策学科の片岡美喜教授のゼミで学ぶ3年生12人が企画した。東善寺では事前に村上泰賢住職から話を聞いた学生が説明。小栗の里では、参加者が地元産のコンニャクイモを使ってこんにやく作りを体験し、郷土料理のおきりこみと共に味わった。学生が手作りしたチラシを手渡し、倉渕のお薦めスポットを紹介した。

小栗は、2027年のN

ゆかりの場所で 高経大生が解説

HK大河ドラマ「逆賊の幕臣」の主人公として描かれる。倉渕地域を盛り上げようと、日本自動車連盟（JAF）群馬支部と共同してツアーを企画、JAF会員が参加した。

片岡教授は「学生たちにとっても小栗のことや倉渕を知る良いきっかけになった。これからも交流を続けていければ」とした。

（稲村勇輝）

